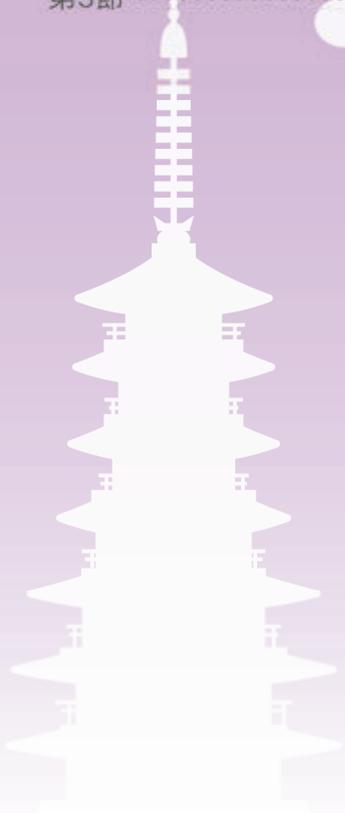




第11章

経過観察

- 第1節 経過観察の方向性
- 第2節 保存管理に関する経過観察
- 第3節 活用・整備に関する経過観察



第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

第7章

第8章

第9章

第10章

第11章

第12章

第1節 経過観察の方向性

本計画の推進にむけて、「史跡由義寺跡保存活用大綱」（第5章第1節）を基に、「保存管理」（第6章）、「活用」（第7章）、「整備」（第8章）で検討した事項の達成状況を把握し、八尾市教育委員会が経過観察を定期的に行う。

「第10章 保存活用計画の実施」に記した内容に基づき、経過観察に必要な項目と観察内容及び指標について次節で示す。

【方向性】

経過観察の結果を分析し、本計画の実施状況の把握と課題の抽出を行い、保存活用計画の効果検証や見直しに活用する。「計画の策定→計画の実施→経過観察→計画の見直し」のサイクルで史跡由義寺跡の保存活用の推進と計画の適正化を進める。

経過観察は、短期的な計画実施と位置付けた史跡整備の実施を契機として、史跡整備の進捗と完了に向けた進行監理が必要となる。さらに史跡整備の完了以降においては、中長期的な計画実施を踏まえ、経過観察の項目、内容について見直しを行う必要がある。

「保存管理」、「活用」、「整備」を実現するための保存活用体制（第9章）については、それぞれの主体の役割分担（表9-1参照）の実施状況を確認するための経過観察を行い、その結果を共有するとともに、実施状況によっては、保存活用の運営・体制に関する役割分担等を見直し、必要に応じて再検討を行う。

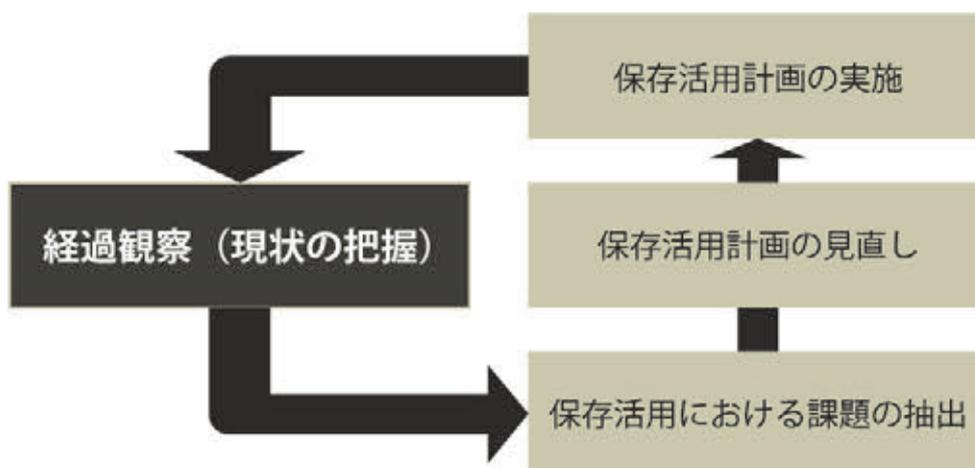


図 11-1 経過観察のサイクル

第2節 保存管理に関する経過観察

史跡由義寺跡の保存管理においては、文化財保護法に基づいて、現状変更等の取り扱いが適正に行われているかが経過観察の基本となる。

さらに、今後の保存を進める上では、由義寺・由義宮に関する調査研究の進展、そして調査研究から追加指定を必要とする範囲の検討状況、また追加指定に向けた進捗状況を観察する必要がある。追加指定ののちは、公有化の進捗が経過観察の対象となる。

以下の項目で経過観察を行う。

表 11-1 保存管理における経過観察項目の例

項目	観察の内容	観察頻度	指標
現状変更の取り扱い	現状変更の実施状況の確認	定期	現状変更の届出状況及び件数
調査研究の継続的な実施	由義寺関連遺跡群に関する調査成果	1年	由義寺関連遺跡群に関する調査研究の内容
追加指定	追加指定候補地の検討状況及び追加指定の状況	1年	追加指定候補地及び追加指定地の面積
公有化	追加指定地の公有化状況	1年	公有化の面積

第3節 活用・整備に関する経過観察

本格的な史跡整備に向けて機運を盛り上げるため、史跡由義寺跡の活用を進め、認知や関心を高めることが求められる。

そして、史跡整備完了後においては、史跡由義寺跡への愛着の醸成等、継続的な保存と活用に向けた取り組みが必要である。こうした点について効果検証を行うための評価指標は、今後の検討しなければならない。

一例として、イベント等の実施の際に参加者等にアンケートを行い、史跡由義寺跡や関連する称徳天皇や道鏡、さらに由義宮や西京といったキーワードの認知度等を計ることも考えられる。

整備においては、本計画策定以降に実施する史跡整備事業の効果を適切に評価、検証するため、事業年度ごとの実績について、次のような項目で経過観察を行うことが考えられる。

ただし、これら事業効果を把握するための指標は例示で、事業の内容にあわせて適宜検討した上で指標を設定し、経過観察を行っていく必要がある。

表 11-2 活用・整備における経過観察項目の例

項目	観察の内容	観察頻度	指標（例）
史跡由義寺跡の活用 ・ 史跡由義寺跡の本質的価値を伝える活用 ・ 歴史資産としての活用 ・ 地域の魅力を創出する空間としての活用	【史跡整備前】 ・ 現地イベントの実施状況 ・ 文化財施設での由義寺跡関連展示及び講演会等の実施状況 ・ 史跡由義寺跡等の認知及び関心のアンケート	1年	・ 現地イベントの参加人数 ・ 文化財施設での参加人数 ・ 史跡由義寺跡等の認知及び関心度（%）
	【史跡整備後】 ・ 現地の見学、利用状況 ・ 活用イベント等の実施状況		・ 見学者数 ・ 活用実績件数及び参加人数
史跡整備の計画策定及び実施	整備基本計画等の策定及び整備の実施状況	1年	整備の進捗率
運営体制の構築	史跡由義寺跡における保存活用に係るボランティア活動状況	1年	ボランティアの登録者数



第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

第7章

第8章

第9章

第10章

第11章

第12章

